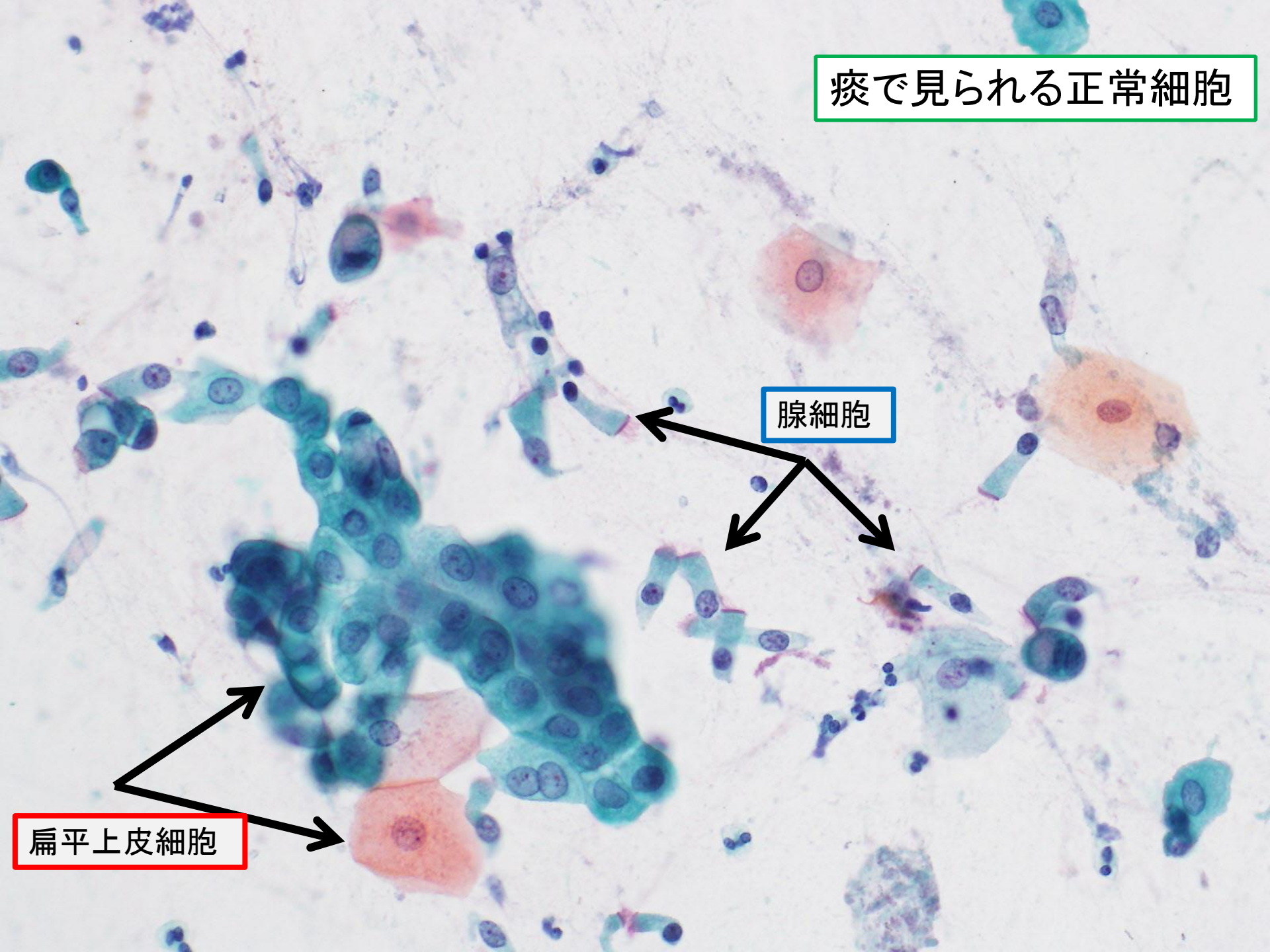


痰で見られる正常細胞



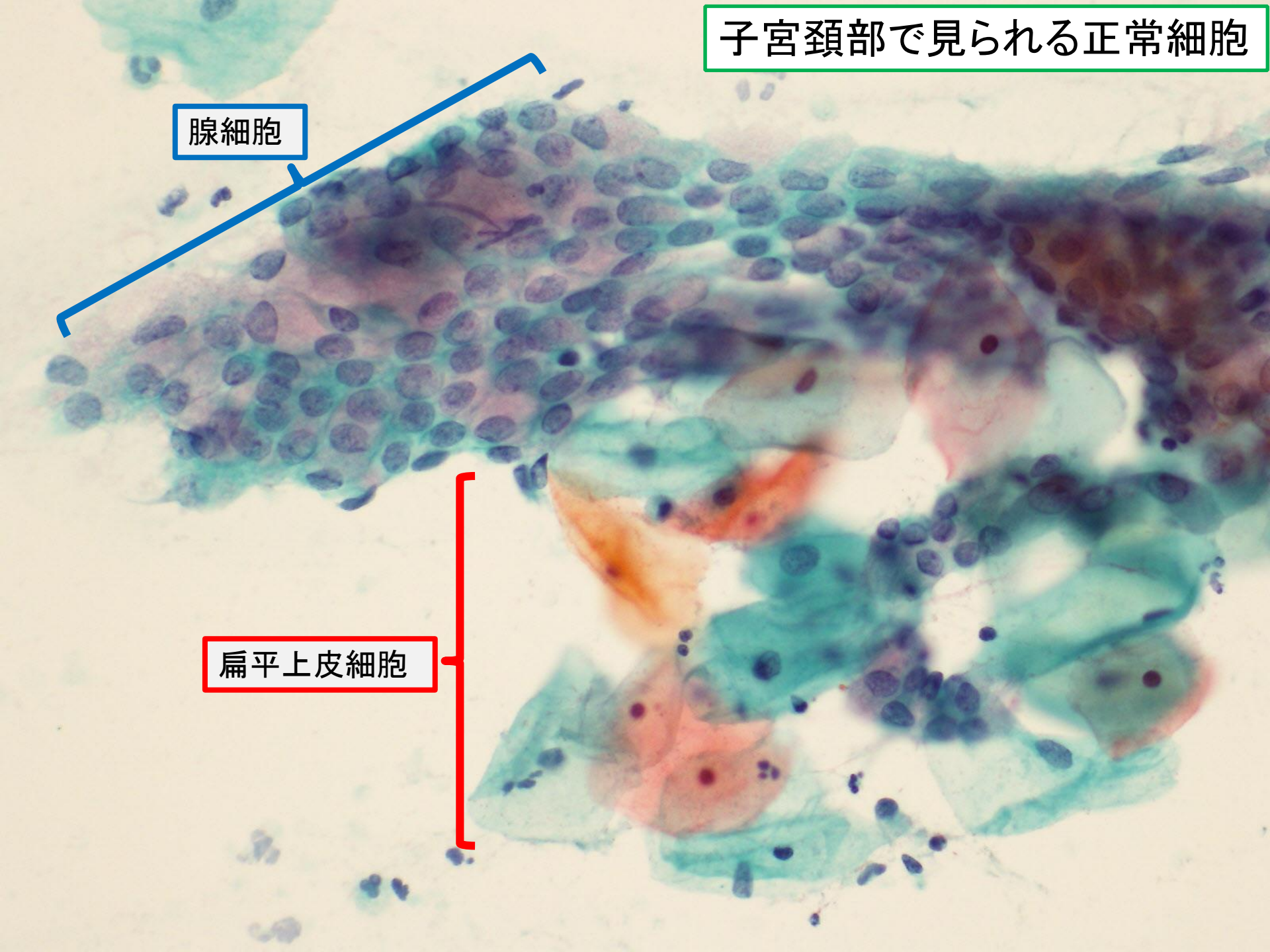
腺細胞

扁平上皮細胞

子宮頸部で見られる正常細胞

腺細胞

扁平上皮細胞



そしきがた

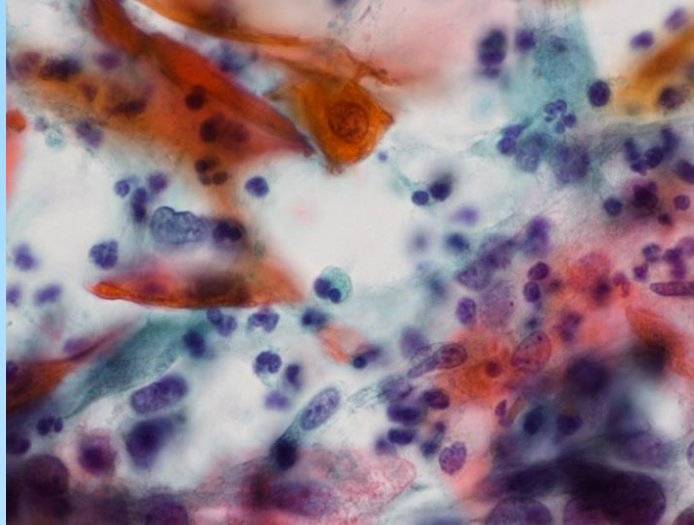
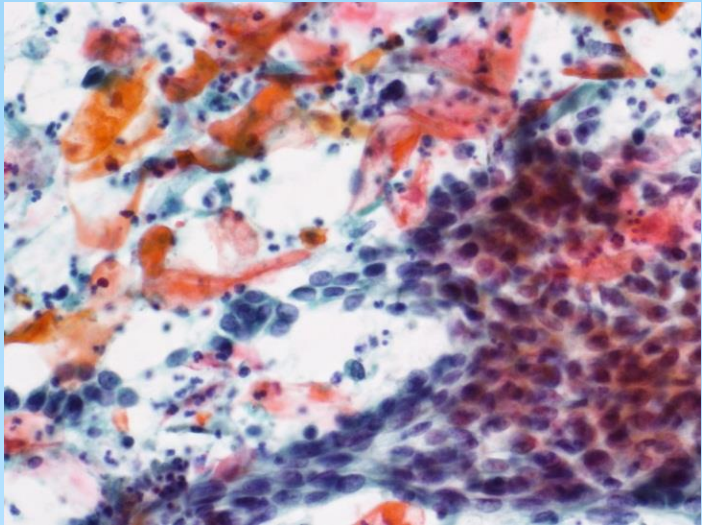
癌の組織型って何だろう？

- 「癌」は、その細胞の特徴から数種類の型別に分類されます。
- 分類される型によって、効果がある治療法が異なる為、治療方針に関わる重要な因子となります。
- この組織型は病理検査によって診断されます。

組織型ってどうやって判断するの？

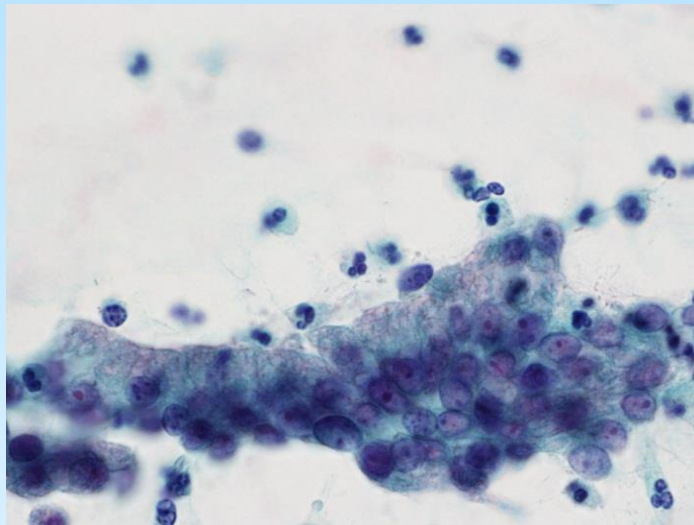
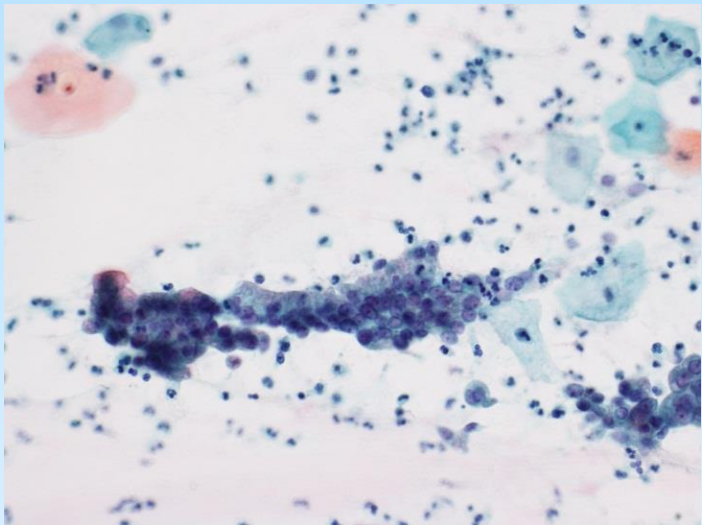
- 癌の組織型は、顕微鏡でその癌の特徴を見分けることで判断しています。
- 細胞を見ただけではわからない場合もあります。その場合は、より詳しい検査を行うことで組織型の決定を行います。

子宮頸部の癌



扁平上皮癌

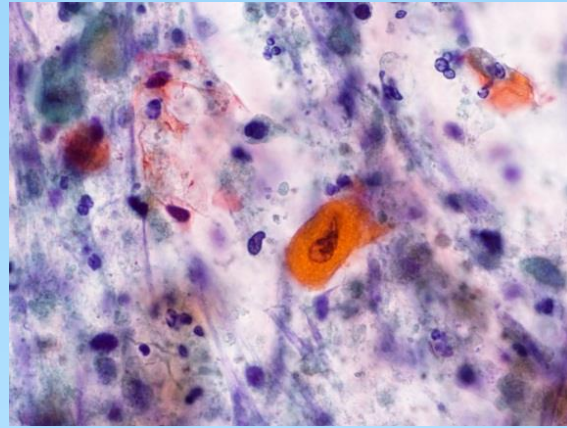
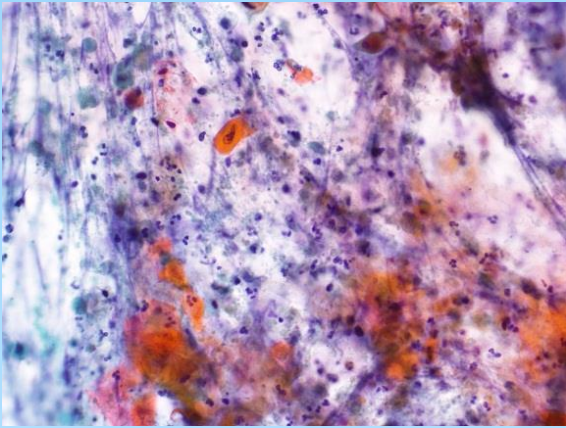
扁平上皮癌は流れるような細胞配列と厚ぼったい細胞が特徴です。



腺癌

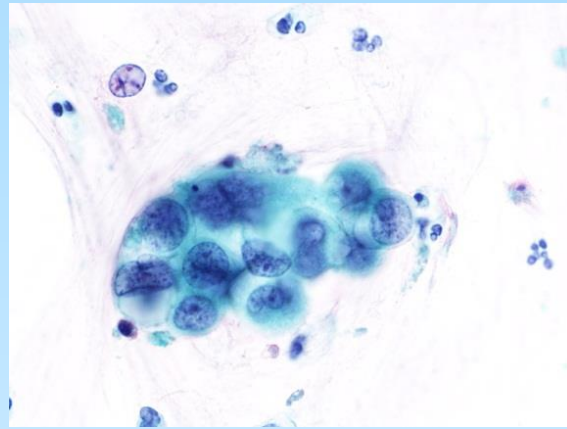
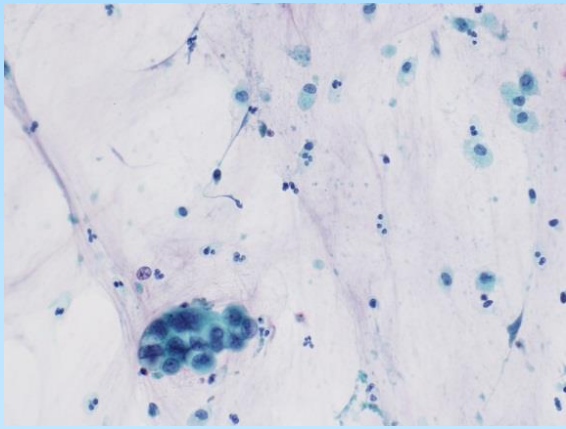
腺癌は縦に長い細胞が特徴で、癌細胞それぞれが重なり合っています。

肺の癌



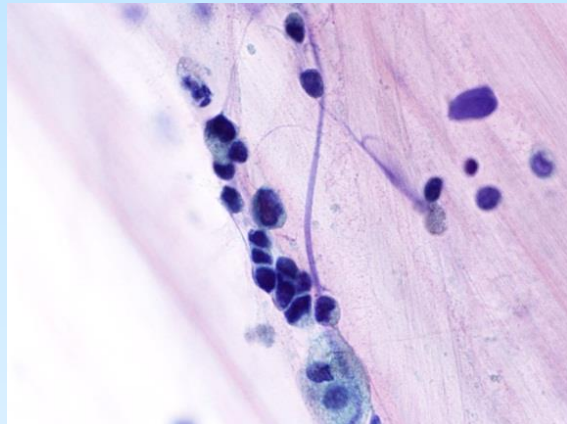
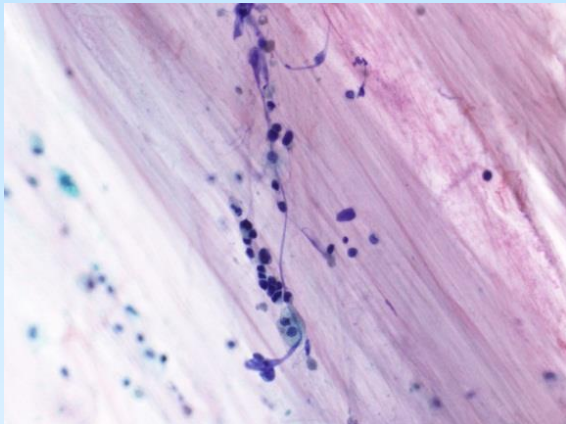
扁平上皮癌

子宮頸部の扁平上皮癌と同じ特徴を持っています。厚ぼったい細胞で、奇怪な形をしています。



腺癌

腺癌は、粘液を持っていることが特徴のため、細胞の中に粘液を持っていることが手掛かりになります。



小細胞癌

特殊な型の癌です。細胞は小さく、細胞同士が押し合うように並んでいます。

乳腺の癌

乳頭腺管癌

乳頭腺管癌は、モコモコした構造(乳頭状)や腺管状の構造が特徴です。特徴がそのまま型名になっています。

充実腺管癌

充実腺管癌は、その名の通り、充実性(ギッチリ詰まった)に癌細胞が増殖する型です。顕微鏡で見ると、ギッチリ詰まった部分やほどけてポロポロした部分があります。

硬癌

この型は、パラパラと癌細胞が出現し、内部に抜けた様な丸い構造物を持っているのが最大の特徴です。

組織型がわかったら

- 組織型が解れば、それぞれに対応する治療が始められます。
- 早期発見により組織型が判明すれば、それだけ早く効果的な治療が受けられます。

**健康診断を定期的に
受けましょう！！**